

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号(第 4 号)のトピックス

- 47週(11月19日～25日)のインフルエンザ患者報告数は208人、
定点当たり 0.50人 (去年同期 定点当たり 1.86人)
- 47週のインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は 9件
- 三重、鹿児島、青森、沖縄の 4 県で定点当たりの患者報告数が 1 人を超えている

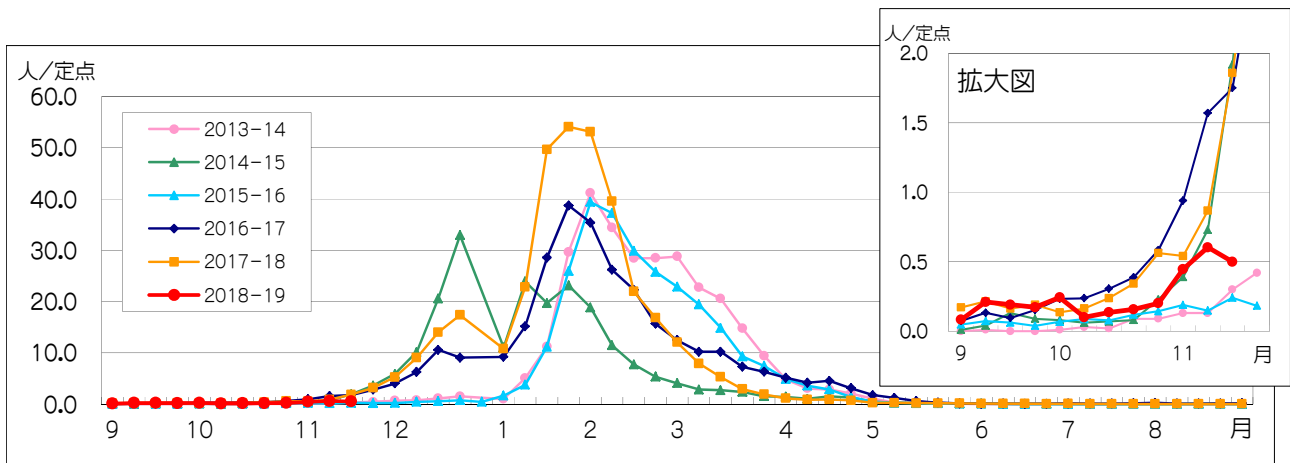


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移(東京都)

1 インフルエンザ患者発生状況

第47週(11月19日～11月25日)

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は208人、定点当たり0.50人と先週(0.60人/定点)よりわずかに減少しました(図1)。島しょ(4.50人/定点)、中野区(3.30人/定点)、葛飾区(1.38人/定点)、北区(1.27人/定点)、多摩立川(1.14人/定点)の5保健所管内で流行の目安となる定点当たりの患者報告数1人を超えています(図2)。

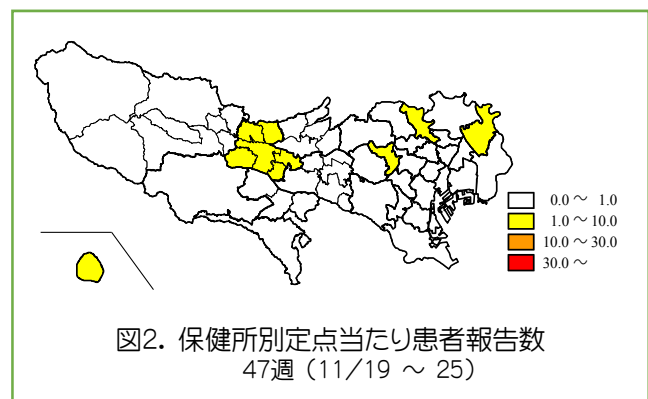


図2. 保健所別定点当たり患者報告数
47週(11/19～25)

* インフルエンザ定点
419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

** 基幹定点
25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。

【全国】患者報告数は2,572人、定点当たり0.52人です。先週(1,885人、0.38人/定点)から増加しています。三重(1.33人/定点)、鹿児島(1.18人/定点)、青森(1.18人/定点)、沖縄(1.03人/定点)で定点

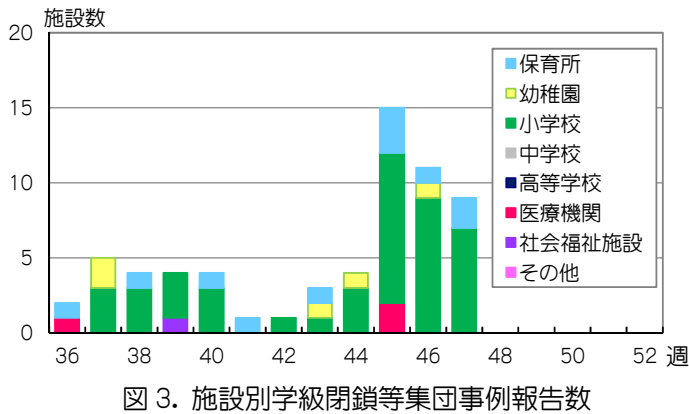


図3. 施設別学級閉鎖等集団事例報告数

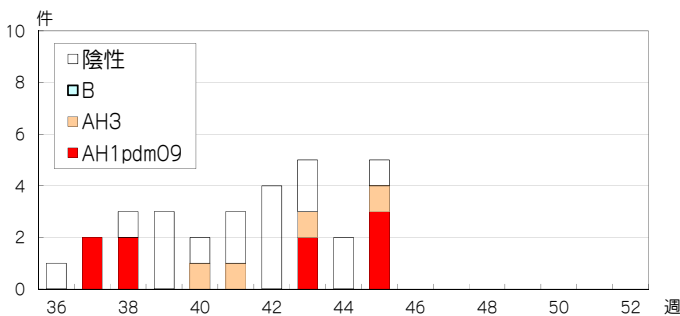


図4. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関から搬入された検体)

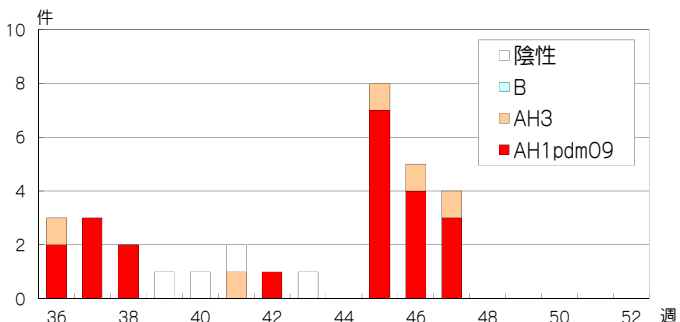
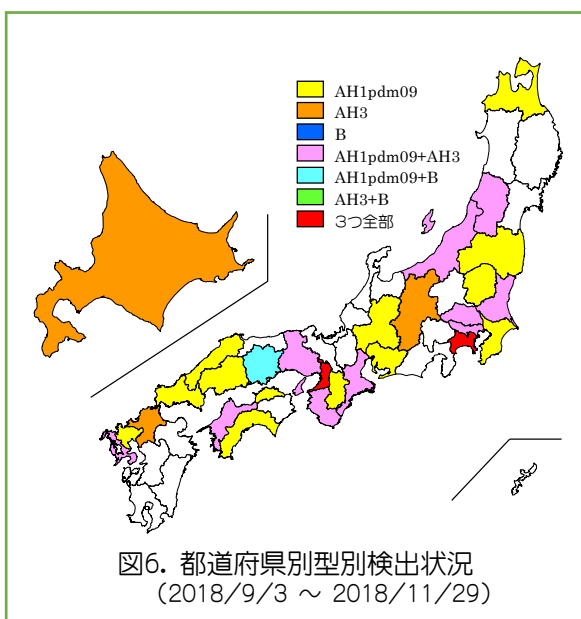


図5. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関以外から搬入された検体)



当たり報告数が1人を超えています。沖縄県は37週以来、三重県は42週以来、連続して1人を超えています。

2 インフルエンザ学級閉鎖発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等集団事例が、46週に11件(保育所1件、幼稚園1件、小学校9件)、47週に9件(保育所2件、小学校7件)報告されました(図3)。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

47週に基幹定点**からの報告はありませんでした。

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により、44~45週に定点医療機関から当センターに搬入された7検体からAH1pdm09が3件、AH3亜型が1件検出されました(図4)。また、46~47週に定点医療機関以外から搬入された検体の検査では、AH1pdm09が7件、AH3亜型が2件検出されています(図5)。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、11月29日までに26都府県からAH1pdm09、15都道府県からAH3亜型、3府県からB型が報告されています(図6)。

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
〒169-0073
東京都新宿区百人町3-24-1
TEL : 03-3363-3213
FAX : 03-5332-7365
S0000786@section.metro.tokyo.jp
http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/